

< 報道関係各位 >

国内初！住宅ローンを資金使途とする 「住宅金融機構グリーンボンド」を発行します

独立行政法人住宅金融支援機構（本店：東京都文京区後楽1-4-10、理事長：加藤利男、以下「当機構」）は、「省エネルギー性に優れた新築住宅」を対象とした住宅ローン債権の買取代金を資金使途とするグリーンボンド^{※1}（通称：住宅金融機構グリーンボンド）を、平成31年1月に発行いたします。

住宅ローンを資金使途とするグリーンボンドの発行は、国内では初の事例となります。

※1 グリーンボンドとは、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー性の向上といった環境改善効果のある事業（グリーンプロジェクト）の資金を調達するために発行される債券のことです。

< 住宅金融機構グリーンボンド発行のイメージ >



1 発行目的

当機構では、省エネルギー性や耐震性などが優れた住宅を取得する場合に一定期間金利を引き下げる【フラット35】Sを実施するなど、良質な住宅の普及に取り組んでおります。

今回、【フラット35】Sの技術基準を満たす住宅のうち「省エネルギー性に優れた新築住宅」を対象とした住宅ローン債権の買取代金を資金使途とする住宅金融機構グリーンボンドを発行します。

これにより、省エネ住宅普及の取組について広く知っていただくとともに、投資家の皆さまに資金調達の面からサポートいただくことで、政策実施機関として良質な住宅のさらなる普及促進に貢献いたします。

2 債券の概要

今回発行する住宅金融機構グリーンボンドは、環境省が募集する「平成30年度グリーンボンド発行モデル創出事業に係るモデル発行事例」として選定され、「グリーンボンドガイドライン2017年版^{※2}」に適合していることが確認されております。

発行する債券の概要は次ページのとおりです。

(次ページに続く)

【報道関係者の方からのお問合せ先】

経営企画部広報グループ 長福／井田／竹之内／木村／小林 TEL：03-5800-8019

<債券の概要>

名称	一般担保第255回住宅金融支援機構債券
発行年限	20年
発行額	未定※ ³
条件決定時期	平成31年1月中旬予定
資金使途	【フラット35】(買取型)において、次のいずれかに該当する新築住宅を対象とした住宅ローン債権の買取代金※ ⁴ (買取対象期間は平成30年9月から平成30年11月まで) ○対象住宅 ・【フラット35】S(金利Aプラン)省エネルギー性 ・【フラット35】S(金利Aプラン)耐久性・可変性(長期優良住宅) ・【フラット35】S(金利Bプラン)省エネルギー性

※2 グリーンボンドガイドライン2017年版とは、国際的に広く認知されている「グリーンボンド原則」との整合性に配慮しつつ、グリーンボンドに係る具体例や解釈を示したもので、国内におけるグリーンボンドの発行と投資をさらに拡大させることを目的として、環境省が平成29年3月に作成したものです。

※3 発行額については、発行条件が決定した後に、プレスリリースでお知らせします。

※4 買取代金とは、当機構が金融機関から住宅ローン債権を買い取る際に支払う代金です。

（参考１）住宅金融機構グリーンボンドの対象とする技術基準

当機構では一定の省エネルギー性・耐震性などの基準を満たした質の高い住宅を取得する場合に、【フラット３５】の借入金利を一定期間引き下げる【フラット３５】Ｓを実施しております。

当該基準のうち省エネルギー性に関係のある基準を満たす住宅ローン（太枠線内の基準）に係る債権の買取代金を資金使途として住宅金融機構グリーンボンドを発行します。

【フラット３５】Ｓ（金利Ａプラン）

省エネルギー性	<input type="radio"/> 認定低炭素住宅 <input type="radio"/> 一次エネルギー消費量等級５の住宅 <input type="radio"/> 性能向上計画認定住宅（建築物省エネ法）
耐久性・可変性	<input type="radio"/> 長期優良住宅
耐震性	<input type="radio"/> 耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）３の住宅
バリアフリー性	<input type="radio"/> 高齢者等配慮対策等級４以上の住宅 （共同住宅の専用部分は等級３でも可）

【フラット３５】Ｓ（金利Ｂプラン）

省エネルギー性	<input type="radio"/> 断熱等性能等級４の住宅 <input type="radio"/> 一次エネルギー消費量等級４以上の住宅
耐久性・可変性	<input type="radio"/> 劣化対策等級３の住宅で、かつ、維持管理対策等級２以上の住宅 （共同住宅等については、一定の更新対策が必要）
耐震性	<input type="radio"/> 耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）２以上の住宅 <input type="radio"/> 免震建築物
バリアフリー性	<input type="radio"/> 高齢者等配慮対策等級３以上の住宅

【フラット３５】Ｓについての詳細は、当機構ホームページをご覧ください。

<https://www.flat35.com/loan/flat35s/index.html>

（参考２）関連リンク

- 住宅金融機構グリーンボンド
https://www.jhf.go.jp/investor/ippan_tanpo/greenbond.html
- 平成30年度グリーンボンド発行モデル創出事業に係るモデル発行事例の募集の結果及びガイドライン適合性確認結果について
<http://www.env.go.jp/press/106187.html>
- グリーンボンドガイドライン 2017年版
http://greenbondplatform.env.go.jp/pdf/greenbond_guideline2017.pdf